

新聞配達もドローンで

北海道新聞の販売所若手経営者らによる「札幌地方道新青年会」は21日、旭川市の河川敷でドローンを使った新聞配達の実証実験を実施した。地震など災害時でも、配達手段を確保するのが狙い。大地震で橋が壊れ、道路が寸断されたなどの想定。実験でドローンはゆつくりと地面から上昇し、安定した様子で飛行して、約1分で新聞10部を約200メートル先の対岸の目的地

災害想定、北海道で実証実験

に運んだ。実験に携わった北海道新聞永田販売所（札幌市）の伴野卓磨副所長（41）は「無事に運ぶことができて良かった。新聞は何かあった時に必要とされる情報の基盤だ」と話した。実験は、5月に会員から新たな配達手段として、ドローンを活用できないかという意見があり、地震発生前に実施が決まっていた。



地震で橋が壊れたことを想定して行われた実証実験で、新聞を運ぶドローン＝21日、北海道旭川市

かほく ワークシート

問題

- ①新聞配達にドローンを使う狙いは何ですか。文中の言葉を使って書きましょう。
- ②災害時に新聞が必要とされる理由を書きましょう。

(中学生～／朝の会前10～15分)